

6月1日から7日は「水道週間」です！ ～水道水 安心・安全 これからも～

水道週間は、日常生活に欠かせない「水道」について、皆さんに理解を深めていただくことを目的に、全国の水道事業者で毎年実施されています。

このことにちなんで、多賀城市の水道に関わる様々な仕事をご紹介します！



水道メーターの検針

毎月5日から10日まで、市内約24,000箇所の検針を行っています。



窓口での受付業務

給水の開始・中止の手続きや、水道料金の支払いなどを受け付けています。



水質検査

お客様に「安心・安全な水道水」を利用いただくために、定期的に検査を行っています。

写真提供：(株)江東微生物研究所(受託者)



配水場での運転管理業務

水道水の需要に応じて、配水量をコントロールしたり、各施設や設備の管理・監視を行っています。

(末の松山配水場管理室)

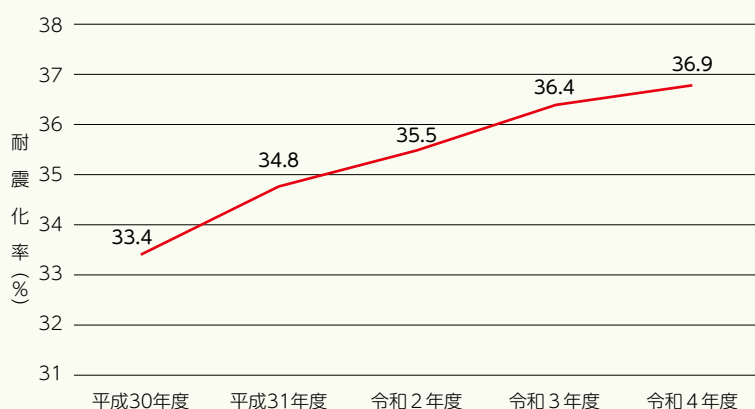
水道管の耐震化を進めています

多賀城市では、地震が起きても水道水を安定して供給することができるように、水道管の耐震化に取り組んでいます。

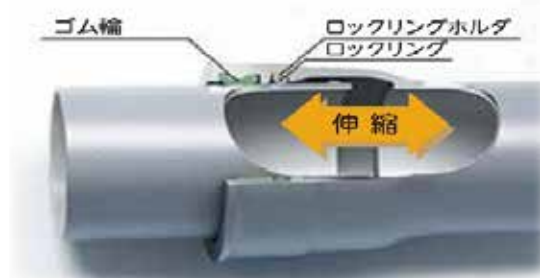
平成11年度から、老朽化した水道管の布設替え工事の際には、地震に強い耐震管を採用しており、令和4年度末時点の耐震化率は約37%となっています。

耐震管は、管同士の間隙を埋めることで、地震の縦揺れと横揺れの両方に強い構造になっています。東日本大震災の際にも、耐震管に布設替えした箇所には被害はありませんでした。

水道管耐震化率の推移



耐震管 (写真: GX形)



配水管整備工事(八幡二丁目地内)

右の写真は、耐震管への布設替え工事の様子です。この工事によって、地震による断水や水道管の破損を防ぎ、安定した水道水の供給を図っています。

末の松山浄水場が「配水場」になりました

「末の松山浄水場」は、本市の自己水源である岡田水源（仙台市宮城野区）から汲み上げられた地下水を浄水処理する施設として、これまで長年にわたり、皆様のもとへ安全・安心な水道水を提供してきました。

しかし、老朽化した施設の維持管理に多額の費用を要するため、岡田水源の地下水の汲み上げと浄水機能を停止し、仙台分水の配水機能のみとなったことから、「末の松山配水場」に名称を変更しました。



末の松山配水場(多賀城市八幡二丁目)

○岡田水源とは？

第二次世界大戦さなかの昭和18年、旧日本海軍により多賀城海軍工廠（こうしょう）の付帯施設として設置された水道施設で、仙台市宮城野区岡田地区にある4つの井戸から汲み上げた地下水を「岡田集水場」に集め「末の松山浄水場」に送水していました。

戦後は進駐軍の管理下に置かれていましたが、昭和26年、多賀城村（当時）は公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るため、進駐軍から余剰水の分与を受け村営水道事業を開始しました。

その後、昭和32年に進駐軍が撤退し、水道関連施設は国（当時の防衛施設局）の所管になりましたが、昭和54年、本市に移管され管理運営を行って来ました。

多賀城市では大雨による浸水被害を軽減するため、 「雨水貯留タンク」や「雨水浸透ます」 の設置・購入費用の一部を助成しています。

「雨水貯留タンク」、「雨水浸透ます」とは

「雨水貯留タンク」は雨水を一時的に貯めておく施設で、「雨水浸透ます」は雨水を地中に浸透させる施設です。雨水を貯めたり浸透させることで、大雨の時に浸水被害を軽減することができます。

「雨水貯留タンク」の利用例

雨水貯留タンクに貯めた雨水は、

- ・家庭菜園やガーデニング
- ・自然のクーラー「打ち水」
- ・緊急時のトイレの水

などに利用できて、環境にもやさしく経済的です。



雨水貯留タンクの設置例

多賀城市では、購入費用の3分の2に相当する額を助成します

【助成額の算出例】 42,000円の雨水貯留タンクを購入する場合

※助成限度額は40,000円です

タンク購入費
42,000円

$$\times \frac{2}{3} = \text{助成額} \\ 28,000\text{円}$$

※千円未満は切捨て

この場合、
自己負担額は **14,000円**



制度の詳細や必要書類などについては、本市ホームページをご覧ください。

<https://www.city.tagajo.miyagi.jp/kyuhaisui/shisetsu/usuiryuushutuyokusei.html>

施設整備課給排水係 内線725～728

多賀城市 水道・下水道クイズ

クイズに挑戦して水道・下水道を身近に感じよう！
答えは6ページにあるよ！

TAGA
ちゃん

JYOくん



多賀城市上下水道部
マスコットキャラクター

Q1

多賀城市の水道の水質検査(全項目検査)では、何種類の検査を行っているのでしょうか？

- ①10種類 ②33種類 ③51種類

Q2

多賀城市の水道管の長さを全部足すと、直線距離で多賀城市からどこまでになるのでしょうか？

- ①山形県 加茂水族館 ②岩手県 小岩井農場 ③青森県(秋田県) 十和田湖

Q3

多賀城市(多賀城市給水区域)では、1日にどれくらいの量の水が使われているのでしょうか？

- ①3,300立方メートル ②15,400立方メートル ③43,000立方メートル

Q4

写真のカラーマンホールはどこにあるのでしょうか？

- ①多賀城市立図書館の近く
②多賀城市文化センターの近く
③多賀城政庁跡の近く



令和5年度多賀城市水道事業会計予算

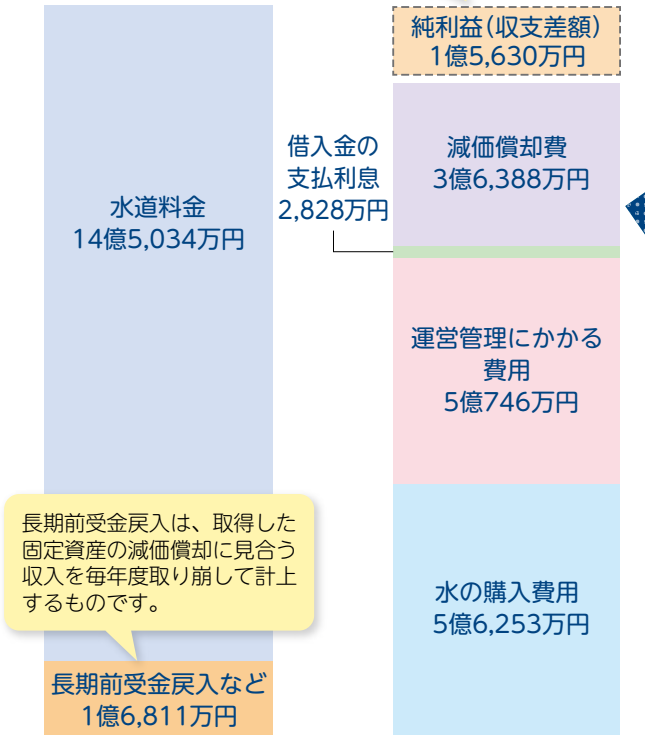
収益的収支（消費税抜き）

水道水を供給するための予算

純利益は議会の議決を経て、工事のための借入金返済や建設改良積立金などに積み立てられます。

収入

支出



収益的収入
16億1,845万円

前年度比0.57%減

収入の約90%を占める水道料金収入は、家事用の水の使用の減少などにより、令和4年度当初予算と比較すると約700万円の減少が見込まれます。

収益的支出
14億6,215万円

前年度比2.46%増

予算の主な使い道

- ・宮城県（仙南仙塩広域水道）や仙台市からの水道水の購入
- ・配水池や配水管の維持管理及び修理
- ・水道水の水質検査など

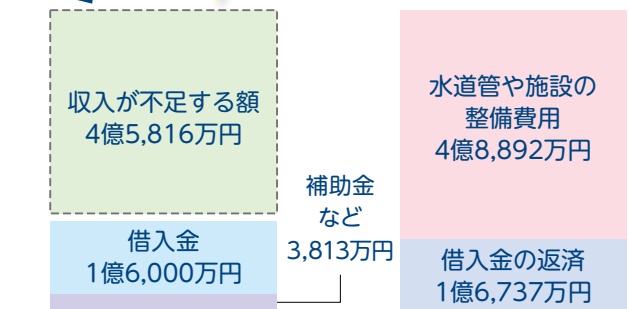
資本的収支（消費税込み）

水道管の布設や施設を整備するための予算

収入不足額は減価償却費などの内部留保資金や昨年度までの減債積立金、建設改良費積立金などで補填します。

収入

支出



資本的収入
1億9,813万円

前年度比11.8%増

水道管の更新や耐震化を図る工事などを実施するための財源として、国庫補助金の交付を受けるとともに、企業債の借入れを行う予定です。

資本的支出
6億5,629万円

前年度比14.34%増

予算の主な使い道

- ・水道管の耐震化（地震に強い水道管への布設替え）
- ・機械設備などの更新
- ・施設整備のために借りた企業債の償還など

令和5年度は主にこんな事業をします！

配水管整備事業

水道水を安定して供給するため、老朽化した水道管を耐震管へ更新する事業です。埋設してから長期間が経過した水道管は、腐食などにより漏水が発生する危険が高まるため、地震に強い耐震管へ更新しています。

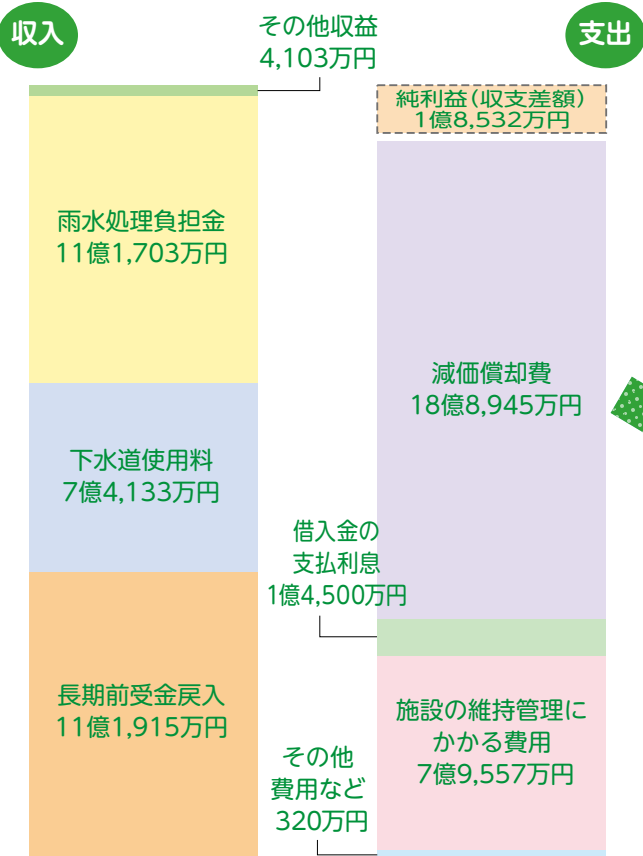
令和5年度は山王字山王二区・新田字北地内、八幡字庚田地内、浮島字宮前・字沢前地内の配水管整備工事などを行う予定です。



令和5年度多賀城市下水道事業会計予算

収益的収支（消費税抜き）

雨水や汚水を処理するための予算



収益的収入
30億1,854万円

前年度比1.3%減

下水道使用料については、家事用の水の使用減少に伴い下水道の使用水量が減少したことなどにより、令和4年度当初予算と比較すると約800万円の減少が見込まれます。

収益的支出
28億3,322万円

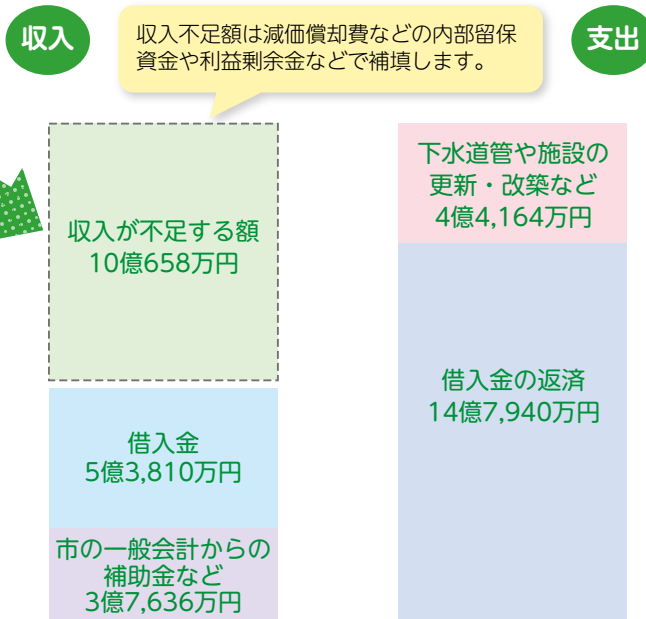
前年度比3.1%減

予算の主な使い道

- ・宮城県が運営する仙塩浄化センターへの汚水処理負担金
- ・水路や雨水ポンプ場の維持管理
- ・汚水管の点検や修理など

資本的収支（消費税込み）

下水道管の布設や施設の更新・改築するための予算



資本的収入
9億1,446万円

前年度比29%減

借入金は工事を実施するための借入れですが、過度な借入れに依存しない計画的な経営に取り組んだ結果、令和4年度当初予算と比較して約1億8,890万円の減少となりました。

資本的支出
19億2,104万円

前年度比15%減

予算の主な使い道

- ・古い汚水管の布設替え
- ・水害対策のための水路整備や雨水ポンプ施設の更新
- ・施設整備のために調達した借入金の返済など

令和5年度は主にこんな事業をします！

汚水管渠カメラ調査業務委託

汚水管渠カメラ調査は、汚水管渠が適正な状態であることを確認する調査です。汚水を流すための管渠は、設置から相当年数を経過すると劣化により管渠が損壊し、管内の汚水が流出する恐れがあるため、管渠の内部にカメラを入れて、腐食、破損、ひび割れなどの劣化状況、浸水状況、管渠のたるみなどを調査します。調査の結果、劣化が著しいと判断された管渠は、事故などを防止するため、速やかに修繕・改築を実施し適正な状態を維持します。



第33回多賀城跡あやめまつりに出展します！

多賀城跡あやめまつりで、上下水道部は体験ブースを出展します。ぜひお越しください！

日時：令和5年6月17日(土)、6月18日(日)

午前10時～午後4時

内容：利き水体験、給水体験など

協力：株式会社宅配/多賀城市管工事業協同組合/
株式会社日立製作所東北支社（順不同）



出展の様子（令和元年開催時）
企業経営課料金業務係 内線771～773

多賀城市 水道・下水道クイズ 答え

Q1

多賀城市の水道の水質検査(全項目検査)では、何種類の検査を行っているのでしょうか？

→正解は、③ 51種類

3か月毎に行う全項目検査では、水道法に定められた51項目の検査を行っています。この検査のほかに、市内15か所から採水して色や濁り、消毒の残留効果を毎日検査しており、「一般細菌」「大腸菌」「PH値」「味」などの9項目以上を毎月検査しています。これらの検査をクリアした、安全な水道水をお届けしています！

Q2

多賀城市の水道管の長さを全部足すと、直線距離で多賀城市からどこまでになるのでしょうか？

→正解は、③ 青森県(秋田県) 十和田湖

多賀城市の水道管の長さを全部足すと、約230キロメートルです。

これは、多賀城市から十和田湖までの直線距離と同じくらいの長さになります。



Q3

多賀城市(多賀城市給水区域)では、1日にどれくらいの量の水が使われているのでしょうか？

→正解は、② 約15,400立方メートル

これは、小学校の25メートルプール約43杯分になります。

各家庭や会社などで使われた水(汚水)は、多賀城市大代にある仙塩浄化センター(右写真)できれいにしてから、河川へ放流しています。 ※25メートルプール=容量360立方メートルとして計算



仙塩浄化センター(赤枠部分が敷地)
出展：宮城県公式ウェブサイト

Q4

写真のカラーマンホールはどこにあるのでしょうか？

→正解は、① 多賀城市立図書館の近く

日本三古碑のひとつに数えられる多賀城碑と、それを守っている覆屋(おおいや)、桜の花びらがデザインとなっている、多賀城市オリジナルのマンホールです。

このカラーマンホールは、ここ1か所だけに設置しています。ぜひ足を運んでみてください！



多賀城市立図書館北側